

青年農業者会議で「将来の夢」発表 「アグリメッセージ部門」 最優秀賞を受賞

1月29日、30日の2日間、令和7年度北海道青年農業者会議が、札幌市の北海道自治労働会館で開催されました。町4日クラブからは乾希生さんが「アグリメッセージ部門」の銅路管内代表として出場し、見事最優秀賞を受賞しました。

この大会は、全道の青年農業者が集まり、日ごろの実践活動で身に付けた農業技術や経営改善の知識などの情報交換を行い、交流を深めながら農業の発展を目指す目的で開催されています。農業や地域活動の研究成果を発表する「プロジェクト部門」と、夢や考えを発表する「アグリメッセージ部門」があり、各地の厳しい予選を勝ち抜いた農業者が北海道一を目指し競い合いました。

乾さんは「牛と歩む僕の世界」と題し、自らの目指す新規就農の形について、国内外での研修や現在の就業先である法人牧場での経験を基に発表しました。3月5日、6日に東京都で開催される第64回全国青年農業者会議に、北海道代表として出場します。



最優秀賞を受賞した乾さん(左)



表彰式での様子

町の話



CloseUp Topics



襲い掛かる鬼に頑張って豆を投げつける園児たち(川湯保育園)



園のみんなと協力して鬼退治(認定こども園)

「鬼は外、福は内！」 園児らが節分の豆まきを 実施

川湯保育園(小林史和園長)と認定こども園(高野龍彦園長)が2月3日、節分の豆まきをそれぞれ実施しました。

節分に行う豆まきは、季節の変わり目に起こりがちな病気や災害を鬼に見立て、それらを追い払うなどの意味で行われるもので、両園ではこの時期に毎年実施している行事です。

保育園では、園児たちが節分や恵方巻きについて、先生から紙芝居形式で教わりました。段ボールで作られた鬼の口にボールを投げ入れるゲームなどした後、実際に園にやって来た鬼に怯えながらも勇気を振り絞って立ち向かい、一生懸命豆をぶつけました。

こども園では、先生から節分や鬼についてのお話を聞き、鬼のイラストに向かい画用紙で作った豆などを投げつけるゲームを行いました。その後、本物の鬼に対してみんなが一斉にたくさん豆をぶつけました。

両園とも多くの園児が泣き出しましたが、みんな協力して豆まきを行い、無事に鬼を退治することができました。

道民とともに 道民のために

令和8年度 北海道警察官 募集中

《問い合わせ先》
北海道警察署
本部採用センター
Tel:0120-800-314
(ハローサイコー)



受付期間 3月1日(日)~4月10日(金)17時まで

1次試験 4月26日(日)

自動車運転免許更新時講習

実施日/3月18日(水)
場所/町公民館

- 優良講習/11時30分~
- 一般講習/13時~
- 違反講習/9時~
- 初回講習/14時15分~

高齢者講習を受講した方は、上記講習は不要です。

詐欺電話が来たら #9110

弟子屈警察署ホームページ <https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/00ps/teshikaga-syo/index.html>

除雪作業中の事故が多発

冬期間は、屋根からの落氷雪や雪下ろし作業中の事故が多いことから、次の点に注意しましょう。

- ☑軒下に近づかない
- ☑雪下ろし作業は複数で行う
- ☑高所作業車はヘルメットや安全網を装着する
- ☑除雪機の不具合はエンジンを止めて確認する

北海道警察

摩周一番

弟子屈警察署
所在地交番
☎482-2110
川湯駐在所
☎483-2151

地域安全 ニュース

令和8年3月発行 第342号
弟子屈地区防犯協会連合会
☎482-2110(弟子屈警察署内)



遺失物管理センターや 遺失物預かり所を名乗る不審電話

全道各地で自動音声ガイダンスの不審電話が確認されています。
「お客さまからお預かりした遺失物の保管期限が本日までです。」
「オペレーターにつなぐには1番を押してください。」
「個人の方は2番を押してください。」

番号を押すと、警察を装う者に電話が代わり、「あなたの落とし物の中に他人名義のキャッシュカードが入っていました。」「あなたの口座を調査します。」などと言って、金銭を要求する二重警察詐欺につながるおそれがあります!

北海道警察では、遺失物の関係で音声ガイダンスを使用して電話をかけることはありません!
このような電話があった場合は、個人情報を教えず、最寄りの警察署または警察相談電話#9110に相談してください!

注意 「社長」や「役員」になりました 詐欺メール

法人の社長や役員などになりすまし、メールやメッセージアプリなどを使い、SNSグループの作成を求めた上で、金銭の振り込みや情報提供を要求する詐欺の手法です。

- 「至急」、「会社に戻ったら説明する」は詐欺メールによく使われる言い回しです。
- 会社では通常使用しない外部SNSへの誘導は要注意です。

- 差出人のメールアドレスや連絡先を必ず確認する。
- 内部で共有・相談し、正当な相手(自社の社長など)に直接確認する。
- 個人情報を送らない。

北海道警察公式
防犯アプリ



Google Play



App Store

